

家族そろっての省エネこそ楽しく長く続けられる!

大阪府大阪市西淀川区 白岩和也さん

特徴

- ご主人、奥様、小学生の子供2人の4人暮らし。
- ご主人はフリーのエンジニア。自宅が職場なので、常に家庭での省エネに目が向いている。
- 暖房、給湯、家電、自動車とすべての面で細かい活動をしている。
- オリジナルソーラー調理器を自作し、それを使っての料理日記が楽しい。
- 充実したホームページで、積極的に活動報告を公表している。

無理なく、楽しく、 家族みんなで省エネ!

以前から環境問題に関心があった白岩さんは、自宅で仕事をするようになってからは、家庭内のエネルギー消費削減に努めてきました。子供に対する教育的観点からも、省エネ活動の重要性を子供に説明し、家族全員で省エネ活動に取り組んできたそうです。



白岩さんご一家

白岩さんが省エネを行う際に特に工夫しているのは、無理なく実践できるということ。そして、楽しみながらできるようにすることです。なぜなら、楽しくないと長続きしないと考えているからです。

DIYによる断熱強化作戦。

・暖房

部屋の間仕切りとしてノレンを多数用意し、部屋の出入口に設置しました。また、DIYにより壁断熱を強化し、使わない窓も断熱化しました。その他、多重的に暖房機器を使わないよう家族全員で集まる生活体系に移行。重ね着、調理廃熱の利用、日光の室内への取り入れ、DIYで窓ガラスの2重化などを行いました。



二重ノレンで、室温を逃がさない

・給湯/風呂

給湯温度を下げ、給湯量も抑えました。

・家電

待機電力や利用頻度、自然エネルギーで代用できないかなど、徹底的に検証。CO₂発生量を知り、省エネに努めました。

ソーラー調理器も作りました。

・ソーラー調理器

木材や反射板などを使って、お湯を沸かしたり、調理もできる「ソーラー調理器」を製作しました。パンを焼いたり、ジャムを作ったり、根菜料理やゆで卵も作っています。また、水を3リットルほど80℃くらいまで加熱し、調理時の給湯に使っています。



晴れの日は、
ソーラー調理器が大活躍!

車は使いません。

・自動車

1台所有していましたが、徐々に生活や仕事の中で自動車を利用しない生活に移行。公共交通機関とともにCO₂を発生しない自転車や趣味のマラソンでの移動を心掛けるようになりました。



自動車を使わない生活を
楽しむ白岩さん

・その他

節水を心掛け、風呂の残り湯を洗濯やトイレ、掃除などに再利用しました。

これら、白岩さんが取り組んでいる省エネ活動の内容は、自身の充実したホームページで積極的に公表しています。

<http://www.cwo.zaq.ne.jp/rupisu/>

【エネルギー削減率】 15.7%

■プロフィール

住所:大阪府大阪市西淀川区
家族構成:4人(夫婦・子供2人)
住宅様式:集合住宅
省エネ活動について:以前から実践
省エネナビ:設置